

## 常任委員会審査から

常任委員会へ付託された案件中、審査の過程で特に議論となった点について、委員長報告の要旨を掲載

### 総務委員会

平成21年度岡山市財産区費特別会計補正予算（第2号）ほか16件の議案が付託され、いずれも全会一致で原案のとおり可決並びに同意すべきものと決定した。

－審査の過程で、委員から、現行の入札制度は複雑でわかりにくいので、今後はわかりやすい入札制度とするようにという意見が出され、入札制度について改めて委員会で議論することとなった－

### 保健福祉委員会

平成21年度岡山市国民健康保険費特別会計補正予算（第4号）ほか4件の議案が付託され、いずれも全会一致で原案のとおり可決並びに同意すべきものと決定した。

#### ■国民健康保険料の収納率向上への取り組み

－国保財政の健全化のため、保険料の適正賦課と収納率の向上を図るため、県の交付金を活用し、確実な納付手段としての口座振替利用率のアップを目指して、広報・啓発や訪問等による勧奨を行おうとするもの－

**委員** 口座振替利用率のアップ



福祉、健康サービスを提供する灘崎町総合福祉センター（ウエルポートなださき）

以外の取り組みでも市がアイデアを出せば県の交付金は使えるのか。

**市** 県に対して計画を申請し、認められれば全額補助対象となる。収納率の向上に寄与するアイデアを出せば柔軟に対応してもらえると考えている。

**委員** 口座振替利用率を上げて、口座にお金がない世帯に対しては別の施策が必要となる。例えば岡山市の国保料は全政令市中3番目に高く、また、低所得者層ほど収納率が低くなっていることは確かで、保険料が払いやすいものになっていないところに大きな問題がある。保険料を払いやすい額にすることも含めて、さまざまな方策を考えてもらいたい。

#### ■灘崎町総合福祉センターの管理手法

－灘崎町合併特例区の解散に伴い、同合併特例区が管理運営している灘崎町総合福祉センターを岡山市の施設とするもので、

今後は、財団法人岡山市ふれあい公社に指定管理者として管理させようと考えている－

**委員** 福祉センターという名前ではあるが、主な施設としては、温水プール、大浴場、クッキングスタジオなどで、既存のふれあいセンターとは事業内容等が異なっている。ふれあい公社が管理する施設としてなじむのか。

**市** 現在は運動や休養といったサービスの提供が主体であるが、将来的にはふれあい公社のノウハウを生かした福祉業務を行っていきたい。

### 環境消防水道委員会

岡山市土壌汚染対策関係事務手数料条例の制定の議案が付託され、全会一致で原案のとおり可決すべきものと決定した。

### 経済委員会

岡山市かながわSAKAGURARA条例の制定ほか1件の議案が付託され、いずれも全会一致で原案のとおり可決すべきものと決定した。

### 建設委員会

岡山市公園条例の一部を改正する条例の制定ほか32件の議案が付託され、いずれも全会一致で原案のとおり可決並びに同意すべきものと決定した。

### 市民文教委員会

岡山市御津ふれあいプラザ条例の制定ほか3件の議案が付託され、いずれも原案のとおり可決すべきものと決定した。